

# 第1回南大沢中学校区地域づくり推進会議 議事概要

日時	令和3年(2021年)12月12日(日)9:30~12:00
場所	パオレ 5階会議室
出席者	参加者:田中(代理)、遠津、柿島、木村、榊、佐藤、高津、高橋、田中(茂)、田中(麻)、廣田、福澤、宮武 未来デザイン室:野田、橋本、牧瀬 八王子地域 PAL-ETTE:黒田、今居 土地利用計画課:沼田 高齢者あんしん相談センター南大沢:青山 社会福祉協議会:関根 南大沢保健福祉センター:小池、仲井 第1層生活支援コーディネーター:今泉 RPI:丸木、佐藤、岩崎、樋渡、伊藤、高尾
配付資料	・南大沢中学校区 地域づくり推進会議資料 ・資料1:南大沢中学校区 地域カルテ(案) ・資料2:南大沢中学校区(南大沢地区)の地域づくりに関するアンケート調査 ご協力をお願い(案) ・資料3:第1回南大沢中学校区地域づくり推進会議 地域カルテ修正依頼書 ・(参考):地域づくりに関するアンケート説明資料 ・(参考)南大沢中学校区地図

## 1. 開会

未来デザイン室から挨拶。

自己紹介(準備会欠席者、事務局)

## 2. 地域づくり推進会議の進め方と令和3年度(2021年度)の位置づけ

地域づくり推進会議の進め方、令和3年度(2021年度)の位置づけについて、南大沢中学校区地域づくり推進会議資料をもとに説明。

⇒質問・意見なし

## 3. 地域カルテとは

地域カルテの構成、地域カルテづくりのステップとスケジュール(予定)について、南大沢中学校区地域づくり推進会議資料をもとに説明。

⇒質問・意見なし

## 4. 南大沢中学校区の地域カルテを考えよう

【(1)持ち寄った南大沢の情報を紹介しよう】

○南大沢中学校区地域づくり準備会において事務局より依頼した「地域カルテに載せたい南大沢の情報」について、共有を行った。主な意見は以下のとおり。

～主な意見～

・駅前にはフラットスペースや中郷公園、都立大学等もある。そこではイベントなども定期的実施されており、雨除けがある通路もある。

- ・長池公園では、夏休みの子どもイベントとして「公園まちクエスト」を開催。橋の名称、水に関する地名、澤、川などの特徴ある場所を探すイベントで、マップも作成している。
- ・車道と歩道が分離されていることは、自慢できるところ。子どもがいても安心して歩くことができる。
- ・とんかつ屋、パン屋、世界的なコンテストで優勝したパティスリーなど、著名な個人商店が多い。
- ・南大沢は野鳥や木が多く自然が豊か。
- ・ウォーキングしている方が多く、健康意識が高い。
- ・街並みがきれい。遊歩道がすべてつながっている。
- ・南大沢2丁目、3丁目の境の清水入り緑地はおすすめ。
- ・公園等の名前は、昔からの地名を引き継いでいるところがあり、歴史を感じられる。神社等も誇れる資源である。
- ・お祭りが多い。八幡神社の毎年8月に例大祭。住民協議会として4月に開催するフラワーフェスティバルは八王子の3大祭りと言われている。また、10月には市民センター祭りも開催している。
- ・駅前に医療機関があることはメリット。

## 【(2)ワーク「地域固有ページについて考えよう」】

○2つのグループに分かれ、地域固有ページを「誰に見てほしいか?」「どんな場面で活用できるか?」「どんな情報を発信・掲載したらよいか?」を付箋に書き出しグループ内で共有・整理し、発表。主な検討内容は、以下のとおり。

～主な検討結果～

<チームA>

(誰に見てほしいか?)

- ・地域の住民(子ども、高齢者、他地域の就業者等)
- ・外部の方、新しく移り住まれた方
- ・スマホを持っている人

(どんな場面で活用できるか?)

- ・遊ぶ、趣味の活動をする時
- ・エクササイズをする時
- ・南大沢に住む時
- ・南大沢の総合案内をする時
- ・イベントの開催時期の周知

(どんな情報を発信・掲載したらよいか?)

- ・「子育てしやすい」「通勤が便利」「自然が多い」等、長く住み続けたいと思う情報
- ・医療機関、福祉サービスが充実しており、身近な相談窓口があること
- ・災害に強いまち(防災訓練等)
- ・イベント情報⇒公園の掲示板などでも発信すべき
- ・遠くに行かなくても買い物やレジャーを楽しめるまち
- ・南大沢のアウトレットなどのお店の情報
- ・南大沢の歴史

※ワーク内容の詳細は別紙参照

<チームB>

(誰に見てほしいか?)

- ・住んでいる人
- ・地域の外の人

(どんな場面で活用できるか?)

- ・趣味(ウォーキングや写真撮影等)の活動をする時
- ・子どもが遊ぶ時

(どんな情報を発信・掲載したらよいか?)

- ・歩く、走る、サイクリングなどのモデルコースの情報
- ・地域の防災情報
- ・地域、団地、団体の活動情報
- ・イベント等の交流できる場の情報
- ・お店の情報
- ・学校(進学・施設利用)に関する情報

※ワーク内容の詳細は別紙参照。

～総括～

- ・2つのチームにおいて、以下の共通点がある。

(誰に見てほしいか?)

- ・全住民や来訪者に発信したいという意見があった。

(どんな場面で活用できるか・どんな情報を発信・掲載したらよいか?)

- ・困ったときにサポートできる情報
- ・まちの魅力に関する情報

(その他の意見・質問)

- ・地域カルテの配布と用途、地域カルテ以外の情報発信の手法を考える必要があるとの意見。

地域にある情報の収集、伝達が難しい状況にも対応することが必要との意見。

⇒集めた情報をどのように住民に共有するか、必要な人に届けるかは、今後の計画づくりに関連することであり、令和4年度(2022年度)以降の取組テーマのひとつとして位置づけたい(未来デザイン室)。

- ・地域カルテの作成は今後継続するのか。

⇒情報を収集・見える化することで、地域に足りないものを明らかにすることを主たる目的としている。今後、例えば、紙は3年ごと、ネット上では毎年更新する項目など、地域とともに検討していきたい。(未来デザイン室)

### 【(3)アンケートに関する意見交換】

○事務局から、南大沢中学校区(南大沢地区)の地域づくりに関するアンケート調査 ご協力をお願い(案)の資料を元に説明。参加者からの質問・意見は次のとおり。

～主な質問・意見～

<実施対象について>

- ・参加者を通じて配布すると対象が活動的な人に限られる。一部の人のみに届くといった状況は避けるべき。実際に表に出てこられない高齢者等は、訪問支援者しかつながりがないため、調査票を受け取

ることができない。

⇒Web と紙と両方で実施予定だが、モデルの長房中学校区はほとんどが紙での回答で、年齢は70代が4割を占めていた。今回やってみて、南大沢ではどの階層の意見が足りないか、そのため今後どの世代の意見を取るべきかの目安としたい。(未来デザイン室)

・八王子市の広報が全戸配布なら、そこにアンケートを挟み込んで回収できないか。

⇒今回のアンケートは、統計的に調査をするというよりは、具体的にどのような意見があるのかを出来る範囲で把握したいと考えている。また、推進会議参加者の皆さんに協力していただく初めての取り組みになるため、まずは推進会議参加者のネットワークで可能な範囲の実施をお願いしたい。(未来デザイン室)

・これは居住者が対象ということで良いのか。働いている方は対象外か。

⇒地域に関わっている方であればアンケートの対象となる。(未来デザイン室)

・子ども向けの設問を23歳以下に限定しているが、地域カルテづくりの題材になるので、年齢に関係なく回答してもらえばよい。

⇒そのような様式に変更する。(未来デザイン室)

・性別については聞く必要がないのではないか。

⇒性別に関する質問項目を削除する。(未来デザイン室)

#### <質問項目について>

・良いところだけでなく、困っている内容も把握すべき。

⇒困っている内容を聞く設問を、自由記述式で追加する。(未来デザイン室)

・今後の展開のため、日常の移動手段を把握したい。移動手段として車が多ければ、情報発信の掲示板は駅よりも他の場所に設置したほうがよいという対応ができる。

⇒移動手段についての設問を、選択式で追加する。(未来デザイン室)

・対象が在住者だけでなく、関係者も含むのであれば、南大沢での活動年数も聞いた方が良いのでは。

⇒居住歴とあわせ活動年数を聞く設問に変更する。(未来デザイン室)

・アンケートのフォーマットとして、いろいろな人に伝わりやすい表現を意識して、「やさしい日本語」に変更してはどうか。

⇒どういった表現が「やさしい日本語」となるのか、行政だけでは作成が難しい。変更の際に、表現方法をご指導いただきたい。(未来デザイン室)

#### <調査票回収方法>

・回収については、配布した人間が行うのか。

⇒可能であれば、配布した人をお願いしたいが、市の施設に回収ボックスを設置して回収する方法もある。後日、個別に希望する回収方法について確認させていただく。(未来デザイン室)

・アンケート提出のため施設まで行くのは難しい。

⇒モデル地区では、配布時にその場で記入してもらい回収するというやり方をした方もいる。後日、個別に相談させていただきたい。(未来デザイン室)

・配布対象が重なる可能性もある。

⇒依頼文にアンケートの依頼が重複した場合は、1 回だけ回答していただくように注意書きを追加する。(未来デザイン室)

## 5. 意見・情報交換「みんなにシェア・みんなでシェア」

- 会議内容の他に団体同士の自由な意見交換や地域情報の共有について、今回は時間の都合上実施できないが、第2回以降は時間を設けたい旨を説明。
- ・地域づくり準備会で参加者から御提案いただいた、町会組織がない3・4丁目の南大沢連絡協議会について、市から参加の声かけをさせていただいてよいか。(未来デザイン室)。  
⇒異議なし。

## 6. 閉会

次回の推進会議の開催日時等を確認するとともに、次回までの依頼事項を参加者に伝えた。

### ・第2回推進会議

開催日時:1月23日(日) 9時30分から

場所:南大沢中学校 3階 家庭科室

- ・地域カルテに修正がある場合、12月24日(金)までに修正依頼書の提出依頼。
- ・準備会の議事録について修正がある場合、12月24日(金)までに当室へ連絡するよう依頼。
- ・アンケート配布方法等を事務局から個別に確認させていただくとともに、それをもとにアンケートの配布・回収を依頼。

以上

# Aチーム

## ①誰に

子どもに

障がい者の  
方に

高齢者に

仕事をして  
地域にいる時  
間のない人に

全対象  
住民外から、  
子ども～大人

多くの住み暮  
らす人に(高齢  
者若者含む)

スマホを  
持っている人

スポンサー

子どもさんに

学区に  
こだわらない  
つながりづくり

連絡協議会に  
加入していな  
いマンション等

団地、町会  
↓  
外に発信する  
方法がない  
(現状)

高齢者に  
伝える手立て  
がない  
(現状)

この情報を  
どこにどうやって  
誰に配布  
活用するか?

## ②どんな場面で

1か所で  
みられる場所  
があるといい  
ネット?場所?

駅前コンシェルジュ  
(総合案内的)、  
南大沢の情報発信

遊ぶ、  
エクササイズ、  
趣味(写真、動  
植物)

夏祭り時期、  
グリーンデイ  
開催

駅前に  
広報版が  
欲しい

中郷公園に  
掲示板が  
欲しい

住人も  
外部も  
見れるメディア

遊び時に  
(安全に)

## ③どんな情報を

将来も住み続けたいと  
思う情報  
子育てしやすい、通勤  
が便利、自然が多い、  
いやされる

災害に強い町  
であること、  
企業の情報

就労相談でき  
る、1人でも生  
活できる様々  
なサービス

身近な  
相談窓口

医療機関、  
生活・福祉サービスの  
充実、いつでも相談で  
きる窓口が身近にある、  
1人でも生活できる

健康で  
住みやすい  
環境づくり

自然豊かな場所(遠く  
に行かなくても楽しめる  
場所であること)、  
買い物などレジャーも  
楽しめる場所の情報

知らない  
魅力を発信

遊歩道  
とつながる  
街並・公園

楽しめる  
スポット

事務所等  
問い合わせ先

お祭り内容、  
街をきれいに

イベントの目的  
趣旨

イベント情報

小さな  
イベントも  
発信したい

イベントの  
担い手を  
フォーカスする  
情報

やり手がない...

遊具の有無し、  
遊び方の公園  
の特色

## ④どこから収集できるか

お祭りの情報  
それぞれが  
持っている  
町会、団体等

学校  
<青少対>

青少対  
→高齢者が  
もれてしまう

由木マルシェ  
→由木地区全体  
→南大沢情報を  
集めてくる

都市含めた  
総合的な  
(要)情報

主催する  
団体(人)

遊び方マップ  
幼・保・学校を  
通じ

# Aチーム つづき

## ①誰に

新しく来た人に  
(新しい住人)

地域の人

すべての人

外から来る人、  
外国の方→多  
言語サービス

住民  
(外国人)

## ②どんな場面で

住み始めに

## ③どんな情報を

項目別のマップ  
買い物、  
おさんぽ、  
子どもと遊ぶ、  
町の歴史

お店の情報、  
地域の会社

場所  
歴史  
災害

フラワーフェス  
ティバル、  
市民センター祭り、  
八幡様のお祭り、  
元旦祭

<今>  
氏子中心  
<これから>  
もっと地域に

防災訓練

多言語の  
サービス提供  
情報発信

## ④どこから収集できるか

バスの本数  
減少  
↓  
誰も知らなかった  
掲示もなかった

地域カルテ  
↓  
どのように更新  
するか?  
継続的に更新

# Bチーム

参加者意見 補足

## ①誰に

健康・子育て	健康になりたい人	ウォーキングランニングする人	遠方から来る人
	子育て世代	転入希望、働く世代、20~50代	
生活	外国人親子	休日を 楽しみたい人	
地域防災	障害者 (障害あるなしにかかわらず)	不動産 仲介業者	高齢者に 子ども達に
			ネット環境 ない人に

## ②どんな場面で

平日or休日	散歩で (ウォーキング)	ウォーキング、 ランニング
子どもが遊ぶ		
学校の ゲストスピーカー 授業		
趣味 絵を描く、 写真を撮る	写真を撮る 絵を描く人 多い	発表の場 ほしい

## ③どんな情報を

継続性を 持たせる	(イラスト化 して) わかりやすく	情報に 関しては	情報の場所を 地域住民に 浸透させる
歩く走る モデルコース	何キロコース 初心者コース	子どもが 憧れる人に 会える機会	海外の文化に ふれられる 機会 (都立大トウク トウク)
ウォーキング MAP、 サイクリング MAP	街の中の公園 地図、ルート・ 特徴、歩くとか かる時間	子ども ↓↑ 高年齢者 マッチ ング	海外文化に 触れられる
日本語学校	子育て 就学準備	進学相談	インド人
			トウクトウク
個人商店の 情報	美味しいお店、 学び遊べるお 店	お店の こだわりが わかる	お店情報 食、衣 (イベント)
ワーク スペース 情報			
土木 都市開発 マニアック コース	専門的な情報 ロールモデル	各団体の イベント、祭り	皆が集まり 楽しめる場所 づくり
	歩道の環境	地域で行われ ていること (各団地内で)	団体間の 横断的 情報交流
地域の 防災情報	学校施設利用 (小、中含む)	地震発生時 エリアメールの 発信他	階段が多い 歩道の改造 (スロープ造成)

## ④どこから収集できるか

各団体の 情報は 各団体で 持っている
高齢者の ための スモール モビリティ
街づくりが S60年の構想 設計思想古い
子育て環境は 良い ご高齢の方には あまり良くない

